



ジャガ

ふれあいの村の畑も職員が熱心に耕し植え付けもし、草むしりもして…と畑の様子も立派になってきています。じゃがいもが育ってきて収穫が期待できそうです。じゃがいもはそもそもアメリカ大陸原産の農産物の一つで南米大陸のアンデス高地を原産地とするナス科の植物です。日本には十七世紀の初めにインドネシアのジャカルタからやってきました。「ジャカルタから来たいも」「じゃがたらいも」となまって「じゃがいも」になったといわれています。江戸時代に何度もあった飢饉のたびに飢えをしのぐ作物として広がっていきました。

じゃがいも



今、ふれあいの村では...

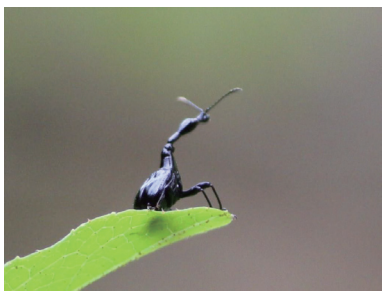
ピンク一色だったサクラが緑に模様替えをしました。いつの間にか落葉樹も新緑を光らせております。春は桜に注目しがちですが、木々たちはしっかりと次のシーズンに向けて行動を起こしています。◆ラン科のエビネが花を咲かせました。少し不思議な見た目で群生しているので、暗いところに生えていますが目立ちます。地中の球茎とよばれる部分がエビに似ていることからこの名がついたそうです。◆同じくエビネですが②は色が薄く、全体的に白です。①とは別の、さらに陽が遮られている場所に生えており、色づきには紫外線が影響するのかと考えました。じっくり調べてみようと思います。エビネもそうですが、ラン科は見た目にとっても魅力を感じます。◆アミガサタケが生えていました。その名の通り編み笠のように見える不思議な形をしていますね。食用として日本ではあまり流通していませんが、ヨーロッパでは価値あるもののように、弾力があるそうです。サクラやモミ、トウヒなどの下に生えることが多く、撮影した場所の近くにはウラジロモミがありました。



エビネ①



エビネ②



エゴツルクビオトシブミ



エゴツルクビオトシブミの揺籃



タマゴケ



アミガサタケ

筍が生えてくるという意味

孟宗、淡竹、真竹と種類もありますが、五月は真竹でしょう。土から少し顔を出しか出さないときに限られる筍は十日もすると若竹に成長してしまうのでまさに筍の文字があてはまります。節目を作りながらもつすぐに伸びる生命力はしなやかな強さの象徴とされてきました。「雨後の筍」ということばがありますが、雨が降った後は驚くほど一斉に伸びることをいいあらわしたものです。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。



アオゲラ



イロハモミジの花



ツタの葉



ウラシマソウ



マムシグサ



ホオノキ



オオミズアオ



コムスジ



ミツバ

春から夏にかけて多くの鳥が繁殖期を迎え、美しいさえずりが村を賑わせてくれます。中でも「ピョー、ピョー」という声と木を突くドラミングが目立ちます。アオゲラです。枯れ木の上で鳴いているところを捉えました。普段は警戒心が強く、なかなか姿を表さないのでラッキーでした。◆上を見ると、ホオノキの輪生状についた葉の間からピンク色が見えてきました。もう花が咲いたのかなとよく見てみると、花ではありません。これは芽鱗と呼ばれる冬芽の状態時の表面で、中の葉を守る役割があります。つまり、開いた葉の内側ではなく外側にあり、今まさに役割を終えたところだったのです。足元を見ると、芽鱗がパラパラと落ちていました。植物は様々な役者が成長を支えていることを実感しました。◆パタパタと飛んでは葉などに止まるといった行動を繰り返していたのはコムスジです。その名の通り黒に白線が三筋あり、覚えやすいチョウです。ミスジチョウとの見分け方は一番頭側の白筋が途切れていることです。小柄な体なので見分けることは少し難しいかもしれません。徐々にアゲハの仲間の姿も見られ、チョウを始め様々な虫たちが躍動するシーズンが始まります。

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）されるか、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「フォレスターキッズキャンプ①」のご案内

初キャンプでも問題なし！小学校低学年だけのお泊りキャンプです。友だちを作って自然の中でたくさんの経験をし、ごはん作りにも挑戦します。元気いっぱい遊びつくそう！

実施日 7月15日(土)～7月16日(日)【1泊2日】

会場 足柄ふれあいの村

対象 小学校1年生～3年生

定員 35人

参加費 7,200円

申込期間 令和5年5月5日(金)～令和5年6月9日(金)

★来月のファミリーコミュニケーションの日：6月4日(日)

10:00～12:00《自然観察会》カエルや虫の卵・幼虫を観察しよう！(参加費無料)

13:00～15:00《クラフト教室》ビックリ箱を作ろう！(材料費等300円)

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せは電話などでお気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

指定管理者：株式会社アグサ(連携協力：関東学院大学)

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
子ども教育支援課

URL：<http://www.ashigara-fureai.com/>